

主要品目産地概況と販売見通し(令和元年 11月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
はくさい	¥46	¥60	▲	=	▲	¥70(¥60)
	産地概況	茨城産を主体に石川・長野県産の入荷。台風の影響から中旬以降より安定してくる見通し。				
	総入荷量 450 t			前年比 99%		
キャベツ	¥81	¥75	▲	=	▲	¥90(¥91)
	産地概況	愛知・茨城産主体に、長野産は上中旬迄、石川産も少量の入荷。群馬産の切り上がりとともに、若干の不足感が出てくることと、長野産も終了する中旬以降は天候により日々の数量変動が大きくなるため、相場上昇が見込まれる。				
	総入荷量 410 t			前年比 100%		
ねぎ	¥361	¥450	=	=	=	¥450(¥342)
	産地概況	埼玉・茨城県産バラ物、石川県産束物の入荷。台風19号の影響から、相場高が続く見込み。石川県産も虫害が多く、能登方面が増量しない限りはやや高い相場が予想される。				
	総入荷量 85 t			前年比 107%		
ほうれん草	¥567	¥600	=	▼	=	¥483(¥466)
	産地概況	石川県産を中心に、関東・中京・九州産の入荷。台風19号の影響で、関東産の入荷が不安定となるなか、例年より九州産の入荷が早くなる見込み。価格は、関東産の出かたにもよるが、強保合を見込む。				
	総入荷量 60 t			前年比 102%		
小松菜	¥300	¥350	=	▼	=	¥250(¥217)
	産地概況	石川産中を心に関東産の入荷。台風19号の影響で、関東産の入荷が不安定となるなか、他産地の入荷増の見込み。価格は強保合を見込む。				
	総入荷量 60 t			前年比 102%		

主要品目産地概況と販売見通し(令和元年 11月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ブロッコリー	¥491	¥600	▼	▼	▼	¥450(¥410)
	産地概況	石川産を主体に高知・九州産の入荷。県内4JAとも11月は安定した入荷見通し。				
	総入荷量 100 t			前年比 116%		
レタス	¥119	¥170	=	▼	▼	¥140(¥107)
	産地概況	茨城県産を主体に兵庫県産の入荷。安定した入荷見通し。				
	総入荷量 220 t			前年比 92%		
生椎茸	¥835	¥840	▼	=	▼	¥794(¥800)
	産地概況	石川産徐々に増量の入荷予定。兵庫、富山、長野各産地も順調な入荷が見込まれる。価格は若干下げと予想。				
	総入荷量 45 t			前年比 122%		
しめじ	¥464	¥480	▲	▲	=	¥540(¥520)
	産地概況	長野主力に石川産、新潟産の入荷。順調な入荷が見込まれる。価格は強いとみる。				
	総入荷量 35 t			前年比 109%		
えのき	¥219	¥215	=	▲	▲	¥235(¥241)
	産地概況	長野産主力に石川は個人物の入荷。順調な入荷が見込まれる。価格は昨年より安いと予想。				
	総入荷量 80 t			前年比 106%		
大葉	¥2,566	¥2,600	=	▲	▲	¥2,800(¥2,866)
	産地概況	愛知県豊橋温室からの入荷。生育は順調である。作付面積も増えている。秋の行楽シーズンということもあり、堅調な相場の展開を予想する。				
	総入荷量 4.1 t			前年比 102%		

主要品目産地概況と販売見通し(令和元年 11月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
春菊	¥697	¥650	▲	=	=	¥660(¥485)
	産地概況	石川・群馬・愛知県産の入荷。台風の影響から入荷不安定。強めの単価・推移を見込む。				
	総入荷量 7 t			前年比 114%		
大根	¥75	¥90	▲	▼	▼	¥80(¥61)
	産地概況	石川県産 JA 金沢市は上旬で終了予定。打木源助大根はほぼ連日での販売を予定している。11月中旬より千葉産 JA ちばみどりの入荷を予定している。前年度が暖秋であり、低価格で推移したが、今年度は平年並みの単価を見込んでいる。				
	総入荷量 550 t			前年比 106%		
かぶ	¥160	¥170	=	▼	▼	¥150(¥128)
	産地概況	石川産主力の入荷。11月中旬より JA 金沢市の入荷を見込む。千葉・新潟産は台風の影響著しく、数量はなかなか増えないと思われる。前年度は暖秋の影響から低単価推移であったが、本年度は平年並みの単価を見込んでいる。				
	総入荷量 50 t			前年比 104%		
人参	¥100	¥110	▲	▲	▼	¥130(¥166)
	産地概況	北海道産 JA 音更は上旬にて終了予定。中旬より石川産 JA 小松市、岐阜産 JA 岐阜各務原の入荷を予定している。前年は北海道産の早期終了と、中部産地の不作から高値推移であったが、本年度は、ほぼ平年並みの単価を見込んでいる。				
	総入荷量 350 t			前年比 159%		
蓮根	¥528	¥520	=	▼	▼	¥500(¥478)
	産地概況	石川産主力に愛知・茨城等の入荷。各産地順調な出荷が見込まれるが、前年に比べ作況は悪く、昨年より高値が予想される。				
	総入荷量 76 t			前年比 91.8%		

主要品目産地概況と販売見通し(令和元年 11月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
甘藷	¥255	¥265	▲	=	=	¥265(¥261)
	産地概況	石川産中心に茨城産等の入荷。上旬まで掘り込み作業となり、やや出荷は不安定。石川産は昨年より面積減、やや小玉傾向であり、高値推移の見込み。				
	総入荷量 160 t			前年比 96%		
胡瓜	¥260	¥400	▽	▽	=	¥350(¥288)
	産地概況	高知産中心に群馬・石川産の入荷。高知産大雨の影響で出遅れ気味も台風等による大きな被害は少なく、安定した入荷見込み。群馬、石川産は平年並みの見込み。				
	総入荷量 220 t			前年比 92%		
南瓜	¥140	¥140	=	=	▲	¥160(¥265)
	産地概況	北海道残量とニューカレドニア、メキシコ産の入荷。北海道産は残量が少なく、切り上げは早い見込み。				
	総入荷量 80 t			前年比 107%		
茄子	¥352	¥340	=	▲	=	¥360(¥379)
	産地概況	高知産 JA 高知、熊本産 JA 熊本市からの入荷。台風の影響少なく、各産地平年並みの入荷見込み。				
	総入荷量 95 t			前年比 92%		
トマト	¥447	¥400	=	▼	=	¥391(¥425)
	産地概況	愛知産は JA 豊橋・ひまわり・愛知みなみ、石川産は JA 金沢市・松任・小松市、岐阜産は個人物の入荷。石川産は 10 日前後から隔日の入荷となる見通しながら、中旬より愛知産増量を見込む。				
	総入荷量 210 t			前年比 106%		
ミニトマト	¥1,029	¥840	=	▼	▽	¥700(¥825)
	産地概況	愛知産は JA あいち海部・JA 豊橋・東三河・東三河倉庫・JA ひまわり、石川産はのとやさい出荷協議会からの入荷。各産地共、台風 19 号の影響なく、愛知産・熊本産など大型産地の出荷が順調に推移する見通し。単価は前年に比べて低調に推移する見込み。				
	総入荷量 65 t			前年比 107%		

主要品目産地概況と販売見通し(令和 元 年 11 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ピーマン	¥420	¥450	=	=	=	¥450(¥452)
	産地概況	高知県(JA高知県)、鹿児島(JA加世田)、長野(JA長野)産の入荷。各産地潤沢な入荷を見込む。				
	総入荷量 85 t			前年比 98%		
豆類	¥980	¥950	▲	=	=	¥970(¥1,013)
	産地概況	インゲンが高知(JA高知)、鹿児島(商系)の入荷。キヌサヤは北海道(JA石狩)、愛知(JA渥美)の入荷。砂糖エンドウは静岡(JAとぴあ)、愛知(JA渥美)の入荷。スナップエンドウは鹿児島(JAいぶすき)からの入荷。				
	総入荷量 12 t			前年比 100%		
馬鈴薯	¥103	¥105	=	=	=	¥105(¥117)
	産地概況	北海道産の入荷。各産地より男しゃく、メーカーイン、キタアカリの入荷で、生育良好から順調な入荷見込み。				
	総入荷量 300 t			前年比 109%		
長芋	¥314	¥280	=	=	=	¥280(¥347)
	産地概況	北海道・青森産の入荷。北海道産 10 月下旬より新物入荷。太物中心の出荷予想。青森産は 11 月下旬頃の見込み。				
	総入荷量 38 t			前年比 111%		
玉葱	¥75	¥75	=	=	=	¥75(¥101)
	産地概況	北海道各産地よりL大中心に順調な入荷予想。倉入れも進むことから、出荷量の増減なく平坦な入荷が続く予想。相場の上下動は少ない見込み。				
	総入荷量 600 t			前年比 111%		

主要品目産地概況と販売見通し(令和元年 11月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
温州みかん	¥230	¥200	▲	▼	▽	¥220(¥218)
	産地概況	福岡-JAみなみ筑後より早生種の入荷。M・S中心の入荷。 長崎-JA長崎せいひより早生種の入荷。高糖度系は数量減の予想。				
	総入荷量 1500 t			前年比 100%		
柿	¥225	¥250	△	=	=	¥250(¥253)
	産地概況	和歌山はJA紀の里より中旬まで平核無柿の入荷。岐阜はJAいび川大野より富有柿の連日入荷。				
	総入荷量 80 t			前年比 100%		
莓	¥-	¥-	=	▼	▼	¥1,785(¥1,702)
	産地概況	愛知産は中旬よりあきひめ中心の入荷。下旬より紅ほっぺの入荷もあり。下旬より九州産の入荷見通し。				
	総入荷 14 t			前年比 123%		
メロン	¥496	¥500	=	▲	▲	¥700(¥711)
	産地概況	静岡-8kg中心の入荷。小玉傾向の入荷見込み。 高知-8kg中心の入荷。中旬以降増量見込み。				
	総入荷量 34 t			前年比 95%		
りんご	¥264	¥260	▲	=	=	¥250(¥256)
	産地概況	青森産-上旬は早生ふじ。中旬以降はサンふじを中心とした入荷。 長野産-サンふじ、シナノゴールドの入荷。				
	総入荷量 145 t			前年比 100%		
ぶどう類	¥904	¥1,000	▲	▲	=	¥1,300(¥1,615)
	産地概況	長野産-巨峰、シャインマスカットの入荷。前年より減少となる見込み。 岡山産-シャインマスカット、甲斐路、コールマンの入荷。				
	総入荷量 8 t			前年比 100%		
洋なし	¥400	¥300	△	=	▼	¥340(¥330)
	産地概況	山形産はJA西郷、東郷、さがえからの入荷予定。前年より大玉傾向で16玉中心の入荷予定。				
	総入荷量 47 t			前年比 100%		

主要品目産地概況と販売見通し(令和 元 年 11 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥160	¥180	=	=	=	¥185(¥103)
	産地概況	フィリピン産。生育状況の好転により、ハイランド系の入荷も回復傾向となり、入荷は安定する見込み。価格は保合で推移。				
	総入荷量 850 t			前年比 100%		
オレンジ	¥205	¥180	=	=	▼	¥160(¥144)
	産地概況	オーストラリア産ネーブル種、南アフリカ産バレンシア種の入荷。各産地中玉サイズ中心の安定した入荷。価格は弱保合で推移。				
	総入荷量 85 t			前年比 98%		
グレープ フルーツ	¥134	¥130	=	=	▼	¥120(¥117)
	産地概況	南アフリカ産ルビー種・ホワイト種及びメキシコ産スタールビー種。各産地、40玉・45玉サイズ中心の入荷。価格は弱保合で推移する見込み。				
	総入荷量 38 t			前年比 97%		
レモン	¥274	¥260	=	▼	▼	¥230(¥222)
	産地概況	チリ産及びアメリカ産の入荷。チリ産は終盤となり、小玉サイズ中心。下旬よりアメリカ産スタート予定。価格は弱保合で推移。				
	総入荷量 60 t			前年比 100%		
パイナップル	¥155	¥160	=	=	=	¥150(¥148)
	産地概況	フィリピン産の入荷。各サイズとも順調な入荷。小玉、特に9玉が安定。価格は保合。				
	総入荷量 35 t			前年比 106%		